

救急・ICU 重要薬 クイックノートをつくりました!

薬剤部 藤村 一軌 編集
集中治療部 小山 洋史 監修



集中治療部
小山 洋史 部長

薬剤師
藤村 一軌 主任

本をつくろうと思ったきっかけは?

薬剤師として現場で求められていることは何だろう? いろんな看護師から同じ質問を受けるな... こういう本があれば看護師だけではなく、新人薬剤師にも役立つのでは? と思ったことがきっかけです。

ここだけの話

この本の中に紹介している薬剤の写真は全て薬剤師が撮影しました! 中には、とても重要だけど使う頻度が少ない薬剤もあり苦労しました。

みなさんへ

1 ページに 1 つの薬剤の紹介をし、見やすく・分かりやすくまとめました! 是非携帯し活用をしていただければ幸いです。



面会禁止のお願い

新型コロナウイルス感染症の流行が続いています。当院には重症患者さんや免疫力が低下している患者さんが多数入院されています。感染拡大防止のため、当面の間、**原則面会禁止とさせていただきます。**

入院中の患者さんを感染症から守るため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。下記に該当する場合のみ面会可能とさせていただき、**マスク着用の上、短時間での面会**をお願いいたします。

- 医師等から面会許可がある場合
- 病状説明など医療者との面談がある場合
- 入院時・退院時および手術当日

※上記以外でもご事情がある場合は病棟職員にご相談ください。



〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370番1
TEL:0467-46-1717(代表) FAX:0467-45-0190
ホームページアドレス: <https://www.skgh.jp/>

(直通) 予防医学センター:0467-44-1454
人工膝関節センター:0467-46-7172
しょうなんメール 編集・発行:湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会



SHONAN
湘南鎌倉総合病院広報誌

しょうなんめーる

Mail

Number 174
2022 February

SHONAN Mail Vol.174
2022 February

特集: ロボット実装事業プロジェクト

編集・発行 湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会



撮影者:看護師 岡部 真也
撮影場所:熱海梅園

▶ 特集 ◀

新型コロナウイルス感染症対策 ロボット実装事業プロジェクト

認定看護師ってなあに? Vol.5 ~摂食嚥下障害看護~

救急・ICU 重要薬クイックノートをつくりました

お知らせ 面会禁止のご案内

ロボット 実装事業プロジェクト



神奈川県は、ロボット等の実装及び実装に向けた実証を強力に推進し、効果検証を踏まえロボット等を実装したモデルケースの創出を目指しています。

当院は、神奈川県ロボット実装事業施設に選定されました。
ロボット・IoT 機器（ロボット等）による院内での様々な業務の代替、省力化による新型コロナウイルス感染症の予防や、病院職員が本来業務である医療に専念できる環境整備・サポートの
変革の実現を検証しました。効果検証と病院や他の施設での実装・運用を目指す本格検証と、
将来の病院での実装の可能性等を確認する簡易検証をおこないました。



- 6月 職員にロボットで業務軽減してほしいことを調査。
 - 7月 ロボット事業者の募集スタート。
 - 8月 ロボット事業者の審査会。
 - 9月 ロボット事業者18社 計32件の中から検証するロボットを選定。
 - 10月 検証ごとに担当職員を決定、ロボット事業者による現地調査。下旬よりロボット簡易検証スタート。
 - 11月 本格検証スタート。
 - 12月 合同取材会（上記写真）及び効果検証。
 - 1月 効果検証
 - 2月 ロボット実証検証終了（予定）
- 2021 2022



ロボット事業者と話し合いを重ね検証をスタートさせました！！

実証期間

11/1-12/17

CLEANING



掃除をする場所が定められた QR コードを読み込ませると、障害物をよけながら掃除をします。



GUIDANCE

実証期間

11/29-12/20

目的地を伝えと、画面に院内マップが表示されます。



バックヤードで、職員が対応しています！

実証期間

12/6-1/7

TRANSPORT



薬剤カートや資材物品などの重い荷物を職員の代わりに運んでくれます！



実証期間

11/29-12月末

Explanation about admission & discharge



退院される患者さんに退院時アンケートを取りに行きます！



実証期間

11/8-12月末

Location guide by the robot



別棟や違う階へまたご案内は、ロボット同士で引き継ぎをおこない、次のロボットがスタンバイしています。



STRETCHER ASSIST



実証期間

1/25



ストレッチャーが軽く円滑に動くので、職員の腰痛予防にもなります！

実証期間

10/22-2月末



Supporting nursing



異なるロボットを一元管理し遠隔操作で指示をします。

実証期間

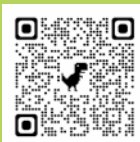
2/8-2/9



音声でコミュニケーションをとりながら、降車後の来院者を誘導します。

Guide in the parking lot

実際に動いている動画は、病院のロボット専用ホームページをご覧ください!!



実証期間

12/1-12/28

Staff health management



あらかじめ顔を登録しておくだけで、発した声でストレスレベルを計測します！

認定看護師^{ってなあに？}

摂食嚥下障害看護

CERTIFIED NURSE
Vol.5
CERTIFIED NURSE



認定看護師とは？

ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する者として、「公益財団法人 日本看護協会」の認定を受けた看護師をいいます。

摂食嚥下障害看護認定看護師とは？

「摂食嚥下障害」とは食べ物や飲み物が上手に飲めなくなる障害です。これは、様々な原因で起こり、脱水・栄養障害・誤嚥性肺炎・窒息などにつながります。そのため専門的な知識と技術を活用し、飲み込みの評価をおこない、患者さんが安全に食事を食べられるようにする方法を考えます。状態によっては食べられなくなりますが、最後まで食べられるように食事の内容や姿勢の調整、お口のケアをおこなっています。

主な業務内容

● 飲み込みの評価

安全に食べられるかを評価し、水分の飲み方や食事の食べ方・食事の内容を検討します。言語聴覚士と協力しておこなっています。



▲飲み込みの評価

● お口のケア

お口のトラブルがある方やケアに難渋している患者さんのお口のケアをおこなっています。歯科口腔外科医・歯科衛生士と協力し「食べられる口をつくること」を大切に日々ケアをおこなっています。

● 摂食嚥下支援チーム

摂食嚥下障害のある方の飲み込みの機能を、内視鏡や造影検査を実施して評価します。その後、食事の内容や嚥下リハビリテーションの内容を決定します。医師・歯科医師・看護師・言語聴覚士・薬剤師・栄養士でチームを作って介入しています。



▲摂食嚥下支援チームのカンファレンス



▲お口のケア

認定看護師を目指したきっかけは？



平林 優里恵

疾患などの影響で食べられなくなってしまった患者さんから「食べたい」という言葉を聞いた時に、何とかして食べられる方法はないのか悩んでいた時期がありました。専門的な知識と技術を身につけ、患者さんが安全に食べられる方法を考えてられるようになりたいと思ったのがきっかけです。

「食べることは「生きること」に繋がるので、これからも食べることから患者さんを支えられるようになりたいと思います。